文月恨切子

二

遠
880
2

遠門
880
巻 2

明治三十六年
十月十日
購求

[illegible]

[illegible]

[illegible]

おくの

おちろ

お糸つくれば[illegible]ぬといふて大涙[illegible]
[illegible]ア[illegible]ト　おくの　アイヤアおさもいの母コリヤ　ごの人おいておさも弁
十三　イヤサ　[illegible]と　おさう　[illegible]　おくの　イヤそりやかまん　十三　[illegible]
ぜなら　おくの　さきべでござう弁　おつ[illegible]弁　[illegible]　[illegible]てござう弁
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

ふたやうるさいものなアあること　おくの　アイたまつて
はなざうれ　ハくえん　うくそを苦くて　又まはせべ　介三郎　なもまてござるといふ
て　迎うまもなくでヤ　介三郎　様よりやおまへさまも　はなはだ　なかなれまい
ナアヤ　介三郎　何のんのト　まくくらいて　ハくえん　そもそも　はあれ
共今　お世の　ものでござる　れて　なくなれて　外
くをちやの味　ハくえん　ヤアそふまいく　介三郎　とのがくまこふござる
ぜひとも　おまへこれよりつよ　様つくまもぜひいたくおひやまべサア　はあを
あれ　ハくえん　いくるコリヤおまへろんあれこれ　ト　きろくふまの
おくの　イヽエイ　是めりそふ人の四と　あれ　介三郎
うそれくおくのいまるものそりやろろふしのト　介三郎　おくのあ人
ハくえん　イヤくあのやふおつしやるまはなくぐふやおまな
がはあふござるふあのくぐやしめはサアそれどやふまてなん

ふあれ　ハくえん　ものまして　ふ　はあ　ぐ　ぐ　ぐ　ぐ　ぐ　ぐ　ぐ
はまぐ　ハくえん　うくそりやそれのやそれ　ハくえん　はは
くそれはくろくしあれまるまはあ　ハくえん　ヤアコリヤどふどやおまへ
おくのかこのあ人してそれはもふあ　ハくえん　ヤアはあ　ハくえん
おさらはおちうまえはまぬかしてあ　介三郎　おくのそのあ人
ぬかしてちまく　ハくえん　ヤアコリヤどふどやおまへ
戸をしめて
へ待て　ハくえん　ヤアコリヤどふどやおまへ
古手　ハくえん　ヤアコリヤどふどやおまへ
ハくえん　ヤアコリヤどふどやおまへ
ハくえん　ヤアコリヤどふどやおまへ

[illegible]場へ悼みぐ〜私ハ[illegible]なされて[illegible]おちう戸柏ハ
[illegible]ハ[illegible]サ〜しそこ
[illegible]ぐ私ハおづ[illegible]下さうませてア一さん[illegible]切へ[illegible]ゆうみされて下さうま
[illegible]ハ[illegible]〜ふな井[illegible]おちう[illegible]おち[illegible]ぐ[illegible]方ガ仏底[illegible]
[illegible]ハなくべお方ハ[illegible]へ来[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]一時もふく
[illegible]〜[illegible]れいち〜おちうどのの[illegible]おちう私〜とても一旦ハト[illegible]
サアヤ〜こけまして肉身の金[illegible]久[illegible]て[illegible]ハ[illegible]〜みんお方ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]みんと滞[illegible]さ〜てこうちまれう[illegible]
[illegible]ハ拙[illegible]ハ[illegible]〜ハ[illegible]諸器へ[illegible]つく方せを[illegible]ぐよ[illegible]来[illegible]せん
[illegible]ハ[illegible]よ〜お出なされまし〜と[illegible]ト[illegible]ふ[illegible]おうう表[illegible]
いやヤおちう[illegible]ハ[illegible]奥へハ出なみさまを方ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]付ハ[illegible]ハが[illegible]ハ[illegible]おちう[illegible]ハ[illegible]ど私〜[illegible]て滞[illegible]の[illegible]ゆく
[illegible]ひ[illegible]て[illegible]箱[illegible]ハ[illegible]〜[illegible]ハ[illegible]て[illegible]たも

らぬうト[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]おちう[illegible]ハ[illegible]
おちう云号の[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]スリヤハ[illegible]ど私〜[illegible]おちう[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]細[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
ゆけ[illegible]おくの[illegible]アイ〜[illegible]ハ[illegible]ハテてア奥へ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]おくの[illegible]ヤレ〜[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

人ふりこと夢んみ表段於ゑやありや彼の処へ往て来るかとみよふ留守
しやあく出かけるゑるかむるふるほの舞の仕出しろ表の戸をあけて
ハイ表ふ行者 【ハイ】 ホウコリヤ表軒おゆるしトさうまを
【ろ表】 ヤイりく行てくれふ行者ふとちろ
のるすしやん 【ろ表】 そうじやくろう笠すの まてヤイトひろうくして
【ハイ】 ハテろそしへちく表ふ用事できのせく表ふでけてろ人
みされて下さうまを 【ろ表】 イヤくろうやくろうけんるゐねて トあるゐるゐ
【ハイ】 コリヤ何とみされ外るそれトてうそうこでん 【ろ表】 ヤイしく
ろうや揚さそよ 【ハイ】 めつそうみ揚てそれ物でござう外るうトもそこ人
【ろ表】 【女人】 りふろう笠ゐト あるふるうるひるしに左の方名井戸の中人高
くてアイタトいて外て そこへハイハイ出なそさう 【ハイ】 コリヤヤイうゐゐ
なるものじやヤイコリヤ戻しあとそれトむろふとろくゐろくとそて
ふ井戸の中へ入揚魚ろ人

後ろ彩人ごどつを出てあるくト 【彩人】 イヤアちりとものが弱弱
内ろうト女手拭をさげておりけ彩人行合 【彩人】 イヤアちりとものが弱弱
ふござうはいたしろふ表ふ形き谷とア外ろはあろうふ古手やの
ハイ人食といふおん人へござうまをぬう 【ト女】 アイ古手やハイ人といふ
表ふ内でござんに何の用でござんとへ 【彩人】 スリヤ表でこざう外ろ
そまへさんとんせんをゐヤ 【彩】 おゐゐ 梅本かを帯金といふたるとへ
じやござう外ぬろ 【ト女】 ホウどど奥ふまそござう外ろとふ
なるゐ 【彩人】 そ 三帯さ表ふ三帯さ表ふ彩表ふ 【彩人】 そ
三帯さ表へ今おくでたるゐ としてござんに男がみあゐそころ馬
ホへ往て行つて居やしゐ表ふ三ツ往て来て呼んてよ外ふてア表へそ行
て居さ表へ トト女向ふ 【彩人】 ヤとくうれしやノ 旅の流生鶯とア
墓所へうへて居て下さまそそふしてゐ時彩ふ主ひふまてらト来ふ外と
でやトうど表迎 ハイくあるさんしゐつて下さうはを トふどくめ
てろちんこげ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[おせん] 二度目返事へこそこそしまする [おくの] さのせんと戸棚の内を名残をしまして

[かんろ] おせんのおとへ [かんろ] おせんどの [おくの] さのせんと戸棚の内を名残をしまして

時おせんさんじゃ、中手へよふでんじてありまするゲ今ゃこまをおゆるゆ

たくべ宝でおるゥが立まをよ味ひやつーやと思ーめさをよろ誰ゆるよおま

へつまと合ゆ三人ゆ、おをゆりや私ーろ乃あもやつまろお者うをど行んのお

ためふろるんゆをゆ弁ふおろろうのお金ゲお助アーゆ右のまてこざろまん

[おせん] ふでごさんゆ不三弟ゆ私ーろゆへつつまし思ひ切ておるさんふ流めて

下さんせへ [おくの] スリヤまんまおまへかゆさめけまを思ひ切ゆ久 [おくの] アイ

ぬつつまと思ひ切ーーーと [かんろ] スリヤこめと私ーるとおりひ切ゆう

[おせん] アイ ト [illegible] [かんろ] こをおるゆ [illegible] 盃ちんでかを

クろーゲ五ゆまでござる [おくの] ゲでうーあさんまーーあろ屋おまーく祝ん

ちるーあつーゆるんナア 呼おろんーろこざろ弁ふーア [おくら] サア嫁ーへ

[illegible]

へるんーけまーー ト出ゆをせつくゆとうけさんしたゆを [おくの] アー、来ゆをふ

なーーゆるんナアゆふ者ておさーーあさまをせ [かんろ] サアおゆ弁ゆさーー弁

をやト氏円おいうつむくゆふゆ者ゆさろ [illegible] イヤーーアーくをゆろ

とのるお結ゆさんて下さろうませトゆ [かんろ] ふゆ法ーゆ者ゆ者ゆも

あんへどやゲナセ又氏盃ゆまさんりーゆろ [illegible] アあゆとの弟へ拍本ゆ三弟

嫁とゆアへつーー弁ゆう [かんろ] いーーもをんーーへ拍本ゆ三弟ををろ行ん

ーーゆあしーー [illegible] おまへ金ゲ今三弟嫁ゆをへちつーーおまへよまーーこれ拍ゲでる

[かんろ] ゆーーふまをんーへ行でござろせト [illegible] 表色ーー貴れゆ弟ーゆ [かんろ] 是へ金子ーーやゆふ

ゆんの行ぬ [illegible] [illegible] ゆまをて [illegible] 拍ーー [illegible]

ゆゲト [illegible] [illegible] [illegible] [illegible] [illegible] [illegible]

[かんろ] ムウ 立り [illegible] [illegible] [illegible] [illegible]

一 来世後の小銀表一梭右ハ金子五十両ゆ貸物ふ預アいを入寄

正也絵上ハ三ケ月ろふえ利市おきさんきれし次第ばき戦ばわ波ヤハ
月日 堺錦之町 九屋右兵衛刊 松屋五兵衛版

[かつら] ヤリヤユレ先達て五えもん絵尖しと来国俊のふ銀貨の渡文こまどう
ちえんの手へハごろうして [新まく] ばかりとけふちんハけたゑ私もえんあるくさま
のけ五えんの者でけざうまん版くまを歌つくしまして兵今ハ博の面
海でかくさくさと書売ふいさ〜てあり弁ー新を湯とヤ若ゑ武ハ版く
ゆうそのちきう弁ーまてござう弁 けゑ五えでゑ俊の力と盗んで玄
のいさ型紙も武大坂へ来まてハ出て渡ふもほ入ぞ博の俵大
屋へ持て行ゆ〜さハけ金受と思ての手刊 三受ハ私ゆれ出屋のもの
と私ハで金ゆしさふら ちちゆ〜と 入つさ由へ空て 吳屋けた銀義と
あさうでまうふうふでお手ふハきさひ地どやと右弁てを玄見ふ玄で私ゲ
ア弁ろハ是ま戦模ハ伊ゆを出ぶたとんふ新きて 奥ふ金さでゑふげアノ猟

ごーハハ盗物ゆるとべ後ろよ大きゆおくぐうるで玄ふ玄沢ハコヨりくどやと
なまーふうしせうふいさー弁 てまを思う謡文さんれゆおこーゆうとうふ我銀
黄のからぬゆふりてゆくふのマア渡くうげと原ーさぐふとおどーたすド
うゆうくとゑ方の手ふ入弁さうう覆文刊まふ金子又十ヒあござうまた
とまでハえ刊とも家ろやとおざう弁つん私ろ一よそう居て文庫ーてちう刀
とあつて年ー弁れがちけまでも元を金ゆハ武大坂でさくの八弁さ由マア一時
もふふお目ふうんて刀のゆ玄おそセヤそゆため是へ拉系つさー弁さ山金で
おーもふふ鑑文とゆさまっさがよろろふよよ春ー弁 [かつら] 是ハ兵ひも
よくぬついふ通付でもるいお人ゲ来くのおせ見まーて金ゆまでおうーゆさんて
下さうー原ふふもおれの戸ゆもゆひ仕合玄ちんーー弁う [新まく] イヤおれふ
つーゆう者じやごさう弁ぬさんぜんゆゆうけあまーいなんろ弁八弁さ伝と
うくーまふ私いえとんふござるあとう夕の新けちう美八夕ふまくうこ年ふ新

[illegible]

[illegible]

[illegible]

おくの
おこう
おさら
おかき
新象

介二郎

[仆]
[新]
[おこき]
[おこき]
[新]
[新]
[おこき]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]ハイめでたう[illegible]ござる[illegible]
[illegible]おくの　さて〳〵世の[illegible]
[illegible]
[illegible]

〜るいをんな〜紙ふさあんせ家ハそしーどろ要へつまーてのそワイ
ちよつと【彩さん】ヲて秋月〜〜【おくめ】ヤおさうなマアあまへろ〜ロおみ
さまーまでなる【おさう】イヱ〜マアおさんな【おさん】サアマアいろきやんこ
ナア【おくめ】サアおたらなマアり〜先へ出おさまもおさいなアノむをめ
ぐ出て〜ご迷〜おろいて〜まこおまへも出おさまませ【おさん】そん
あ〜おくめさんなこと〜しんおたらなと一ぬよ先へ行ぐへ【おさん】サアマア
ござんせんナアト言ふて〜ぴんきやんーて【おくめ】アヽ先ヲ方ハ行ぬさサア
おたらなこもおく〜へんぬ
お娘はさんなこと〜〜一ぬふござんせヤ兄さんと中ふあ先へさんー秋
【彩さん】お家なそこよろ〜〜ふ秋ヤまろ〜ト言ろあいさろまろ〜おそのハ【文】
おくくさとつまおくくえハ
ハイ〜ヤ今こ布振ぐへ世ふ出て やりて下さうませハいろん
おせなだござうまこトふ吹彩へくこ〜〜こさんさげていろ〜トこまーあてわ
うーふあおくこハんかこぐ一人彩ハいろ〜ちあんーて八ロ
出ろ乗ろうおろうぐ出ろ今こ布ふこ〜ふそて門はそろ切ろふこすろ時おまつろくと
仕ててコレマタ寄今せ〜此ヤ〜〜ろるせ〜ま合ふ〜出ろふおちろそろく〜出ろけ

彩姫のそばふおてよ今を
さろかくひあろ出門今こ方【おせ】ま〜こマアり〜まこさやんせおまへいろあぐ
必ぬ〜こて死ぬ兵やんを【介ころ】おさんどの是ぐマア何と生て居〜ぬ一升よ
大切な一と腰絞矢でも出ぬ今日〜いふろふ是西ヶ去まて、ふ出ぬきふと、
すれぐ一こ〜ハまあ〜ぐ〜ふろふ〜こ拾ぬさい帰ぬおちろどめぐつれく
つく梶おろ又蓋ふわ〜こぬとあつ去ぬこぬもまつぬ去ぬ
やつてふ出〜ろ不義の殺でそれさハ出悪ろ世ふの因果とひとつふ言
こ身のよぐふも生ぬハ居〜ぬ兎のろへこぬ〜て〜絞〜て下さぬ
いの【おせ】イヱ〜〜これ今こ布一格死んてすむ半ふ〜ろふまで生てハ
居ぬ世ぬ、ふれるつとさろヤ今ろあへ〜ぐ兎ぬ去やん〜〜〜絞矢の一とぬ
上振へよぐ〜で絞方さんの乳ぐこ中こ〜ふ〜ナア不孝の上のふ孝絞ぬこ
アノれくふいやちやんとむとめごも女こよやろぬやろこ一とーも居上こ〜ぬ上
でるぐ一ぬよ死んでハ下さんせあ　トふつころく出門おちろハ
うーろふ言ぐ〜して泣ろ【介ころ】歌ぬぐ

[illegible]つこ今見てくれ親人の面に没しもとい処へ気が付るんごろんの [おち] スリ
ヤ[illegible]合点がゆかこまーこと [介之] 成かど合点が行まーこマア こりゃ[illegible]
やんのトカミフおまえ[illegible]門口なる[illegible]ろかとする[illegible]おちろ[illegible]新さん合せ門にひろ[illegible]メル
おちろちゃりとあんごろ吹濱え左一対っておちろはさごろ〳〵変へ表のあ人いろ〳〵
しそこあんときこあおじゃとまとり[illegible]むろふ〳〵[illegible]ろふとろ[illegible]
むろふアやの内ってんごへする[illegible]やこ合門口[illegible]白ろう [八ぐえ] ろ[illegible]
[illegible]ちごけるさまてトさてもの [文花] ハテあ[illegible]ぬしいかとて出て[illegible]ろ〳〵おとろりとまてたの
ちろふいひ〳〵ふーろめついぎふ[illegible]れのまえく[illegible]て
[八ぐえ] サアおさむーいなのおみさけそこをごふぎおきこごけなこれてト
ろうまを[illegible]ぐ大[illegible]の今ひるい[illegible]ごやよろってこくーが[illegible]ひ[illegible]
[文そう] ごひっこしまごぬうしんろごてこアノおさいめへ[illegible]おさーづの[illegible]
よ分こ[illegible]めこ不義とおろく[illegible]人の[illegible]ろ[illegible]てまいろまび武[illegible]
ろぬろん [八ぐえ] サアそこをとろふぎ一こーわ仕[illegible]あつこ [文そう] ハテ
ろーぬーいよ [八ぐえ] じゃちれどろごふぞ [文花] ハテくどいやりのトに

ろれとけろ [八ぐえ] ごつこおろう又
[illegible]とくまるかへるとはいて [八ぐえ] ハーー ろるろどはまつこもーじゃが[illegible]ことあ
ろ[illegible]ぐ[illegible]ろ[illegible]ろ [文そう] ごのふいろぬとかてトさまれ サーツイ一トふくーごふぎめろくトさうまセイ
[文そう] ハテあろぬーいふまを [八ぐえ] サアこふで一段ごおろこなこまて [文花]
エーいぬくーんろあろぬとふふト文[illegible] [八ぐえ] 文ごそうりふ
教まぬりふいやーじゃヲろふ云出とろふ[illegible]ん[illegible]ろ[illegible]ーまで[illegible]ろふろ[illegible]ーく
こまれこいそもりふいやーじゃころ[illegible]ぬげこまを十あが[illegible]まで[illegible]ぬがもろ[illegible]と
[illegible]ーく教むーじゃあいろ[illegible]れよ[illegible]とけのろいつさあがつ[illegible]ーさこくモツいやーじゃ
ろいサアこまころ〳〵百年間ーじゃ[illegible]ーじゃ[illegible]死んで二度いろ死ぬ[illegible]ろ[illegible]
ま [文花] イヤこの素町人めが[illegible]あ外[illegible]ーまこぬ[illegible]ーじゃ[illegible]ーそりゃ
ふよろこ[illegible]ろもーして[illegible]ーてもやらふがぎこいおの[illegible]外がこ[illegible]死ぬで
ようも[illegible]ぎ寸とふふけこうぬあまこがまこくまいくふこ

ことりや　八ぐさ　ヲヽ　ぎて　もう　次　ぎて　もわを　サアもを　ゆくう　ぢ

こりやもさらふーてくれ　八ぐさ　ヲヽうふーてう　次　ぎん　ト　これう　あ人

ゆそ　ぢ　ぢ　ぢ